



# なは市民の友

第692号 毎月1回発行  
2008年(平成20年)

## 9月

発行●那覇市 編集●秘書広報課  
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号  
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※( )内はうち外国人	
2008(平成20)年7月末現在	
総人口	315,852 (2,116)
男女	152,220 (1,092)
	163,632 (1,024)
世帯数	132,124 (1,291)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本庁	94,117
真和志	104,196
首里	58,113
小禄	57,310



## クルマに頼り過ぎない暮らし、一緒に考えてみませんか

### 2008年はモビリティウィーク & カーフリーデー

毎年、ヨーロッパを中心に、9月16〜22日の一週間、「ヨーロッパモビリティウィーク&カーフリーデー」(以下「EMW」)のイベントが行われています。

「EMW」は、市民一人ひとりに持続可能な都市交通や移動の仕方について考えてもらおうという取り組みで、市もその理念に賛同し、また、交通政策の一環として、昨年は9月22日と23日の2日間、「2007年はカーフリーデー」を実施しました。

てんぶす那覇前広場を中心に行つた「2007年はカーフリーデー」は、様々な関係機関の協力の下、大きな盛り上がりを見せたことが、多くの人々に「カーフリーデー」という言葉を知っていただく事ができました。

さて、今年も「EMW」と同じ9月16〜22日の日程で、会場に沖映通りと美栄橋駅交通広場を追加し、昨年より規模を拡大して「2008年はモビリティウィーク&カーフリーデー」を開催します。

期間中は、パネル展、沖映通りでの自転車走行空間の体験、なは街なかウォーク、沖繩EST創発セミナーの開催など、様々なイベントを行うとともに、9月22日にはモノレールが臨時増発されることになっています。

ぜひ「2008年はモビリティウィーク&カーフリーデー」に参加し、いっしょにクルマに頼り過ぎない暮らしを考えてみませんか。

### 主な紙面

- 2008年はモビリティ&カーフリーデーを開催します **3**
- 温DOWN化ファミリイ大作戦 **2**
- 平成19年度・那覇市の財政 **4・5**
- 情報PACK **6・7**

### 協働のまちづくり 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

みなさんは、「Win(ウィン) Win(ウィン)」という言葉を耳にしたことがありますか？

商取引などの経済活動の分野で使われている言葉で、取引する双方に利益があるという意味で、一人勝ちではなく共存共栄または、相互満足が大切だとする考えです。会社やその活動が将来にわたって続く礎と言えそうです。

本市では、協働によるまちづくりを進めています。その目指すところは、人、地域、団体、企業、行政などによる支えあいのあるまちです。支えあいは、様々な組み合わせや場面があります。

このうち行政が支えあいのパートナーとなる協働は、ややもすればこれまで積み重ねが少なかつた分だけ、職員にもなじみが薄く、課題もあると感じています。

このようなことも踏まえて市民協働推進課では今年度新たな試みを始めました。

#### 【協働大使の設置】

協働を実践している方々に敬意を表するとともに、今後も継続して活動して頂くことを目的に、「那覇市協働大使」を設置します。9月に第1期の委嘱を行い、毎年、協働大使の輪を広げていく予定です。

### Win-Winの協働で「なはが好き！」を目指して

協働によるまちづくり、支えあいは一方にばかり負担があると長続きしません。「自治会で公園を掃除するのは大変だけど、自治会に加入していない方の参加もあって、地域づくりに一役かっただけ」という声を支えに、わたしたち市民協働推進課では、Win-Winの発想を大切にしていきたいと考えています。

那覇市に住む市民のみならず一人ひとりが、「なはが好き！」と言えるまちづくりを願って。



市民協働推進課が行った、協働の取り組みについての協働ミニ説明会の様子。